連合新潟
第428号　2026.10.15
日本労働組合総連合会
新潟県連合会
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
ＴＥＬ025(281)7555
ＦＡＸ025(281)7556
発行人　小林俊夫
題字　宮崎風穂
定価　１部５円
購読料は会費に含む

10月1日から最低賃金1108円に！

改定周知キャンペーンを展開中！

10月1日から新潟県の最低賃金は１１０８円となりました。

連合新潟では、最低賃金の改定に伴い、各地域協議会協力のもと、改定内容を県民へ広く周知し、最低賃金の履行確保を目的とした「最低賃金改定周知キャンペーン」を9月24日から10月23日の期間で実施しています。

下越地協を皮切りに、新潟県内を南下しながら進めている本キャンペーンでは、通勤時間帯を中心とした工業団地やショッピングモール近辺での街宣行動（停止街宣・流し街宣）、最低賃金に関するチラシを封入したティッシュの配布、公共施設へのチラシ掲示等の呼びかけなど、幅広い取り組みを展開しています。

また、各地域協議会では、推薦議員から協力を得ながら街宣行動を展開するなど、より一層地域への浸透をはかる工夫を行っています。

本取り組みの様子は、連合新潟のＦａｃｅｂｏｏｋにもアップロードしていますので、ぜひご覧ください。「いいね」お待ちしています！





公式Facebookページ

今後へ向けて

まもなく迎える２０２７春季生活闘争は、次年度以降の最低賃金引き上げに波及させていくための重要な取り組みです。

加盟組合においては、十分な組織内討議をふまえた方針の策定をお願いします。

継続的に最低賃金の引き上げを進め、都市部などとの地域間額差の是正をめざしましょう。

― 9.29連合アクション ―



高市首相が厚生労働大臣に対し、「労働時間の規制緩和」の検討を指示したことを契機に、厚生労働省の諮問機関である労働政策審議会では、私たちの「働くルール」に関わる重要な議論が行われています。

勤務間インターバルや「つながらない権利」など、連合が求める政策がある一方、裁量労働制の対象業種拡大や変形労働制の要件緩和など、長時間労働を助長しかねない内容も含まれています。

連合は、労働者の立場から「拡大」や「緩和」の考え方には明確に「ＮＯ」を示しています。

連合新潟は、９月29日の第11回執行委員会後に、執行委員会メンバーで街頭行動を行い、小林会長、遠藤副事務局長、中山執行委員（電機連合）、小室執行委員（下越地協）が、それぞれの立場から、働くルールに私たちの声を届ける重要性を訴えました。


働く女性の立場から訴える
中山執行委員（左・電機連合）

10月１日に発効された最低賃金にも触れ、相乗効果を高めながら県民へ力強くアピールしました。


連合新潟執行委員総出で力強くアピールしました


推薦市議協力のもと、ショッピングモールで街宣行動（下越地協）

９月の自治体選挙結果

◇ **胎内市議会議員選挙**

投開票日　９月13日（定数16）

当選（３期）**佐藤ひろし**　1,304票

当選（１期）**さいとう喬一**　569票

ご支援、ご協力に感謝いたします
ありがとうございました。

11月の自治体選挙 連合新潟推薦候補予定者

◇ **妙高市長選挙**

（投開票日　11月15日）

城戸陽二（きど ようじ）

（無所属）

現職１期目　59歳



10月の主な活動

1日　北陸ブロック青年代表者会議
3日　地域活性化フォーラム
14日　第12回四役会議
　　第12回執行委員会
18日　第7回青年委員会
　　第7回女性委員会
　　青年・女性委員会合同研修会
29日　第36回年次大会

連合新潟ホームページ

「連合・愛のカンパ」連合新潟推薦の３団体に助成決定

2026年度「連合・愛のカンパ」の地域助成に連合新潟から推薦した３団体の助成が決定しました。

助成団体の活動内容等は、今後の連合新潟機関紙で順次紹介していきます。

「連合・愛のカンパ」は、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として取り組むもので、地域助成は、連合組合員およびその家族、あるいは連合組合員ＯＢ・ＯＧが、運営に参加しているＮＧＯ・ＮＰＯ等の事業・プログラム、または地方連合会が日常的な活動で連携している事業・プログラムが対象となっています。

団体名称（所在地・助成回数）	事業内容	助成金額
NPO法人 はっぴーはーと（上越市・１回目）	妊娠期から産後の切れ目ない「学び」「リフレッシュ」「交流」「居場所」の場づくり支援事業	30万円
フードバンク ながおか（長岡市・１回目）	フードバンク活動	30万円
およぐペンギン（三条市・２回目）	およぐペンギン交流会・勉強会・講演会	30万円

『連合新潟機関紙2026年９月号』お詫びと訂正のお知らせ

2026年９月号において記載記事に誤記がございました。
以下のとおり訂正いたしますとともに深くお詫び申し上げます。

10月の自治体選挙連合新潟推薦候補予定者

【誤】燕市議会議員選挙（10月11日投開票）
【正】**燕市議会議員選挙（10月18日投開票）**

「組織拡大プラン２０３０」フェーズⅡの取り組み等を論議

第３回組織対策委員会を開催

９月７日、勤労福祉会館で第３回組織対策委員会を開き、小林会長、飛田委員長（副会長）をはじめ21人が出席しました。

委員会では、前回開催以降（４月）の取り組み状況等の共有のほか、①６月に開催した連合北陸ブロックオルガナイザー研修会の振り返り、②２０２６年度連合新潟組織拡大表彰、③連合新潟「組織拡大プラン２０３０」フェーズⅡの取り組み、④２０２７年度連合引き続き、連合新潟、構

新潟組織対策委員会・研修会の日程などについて、論議・確認しました。

なお、今年度の組織拡大表彰については、残念ながら申請がありませんでした。

また、連合新潟「組織拡大プラン２０３０」フェーズⅡの取り組みでは、フェーズⅠの成果と課題をふまえ、各組織が組織拡大・強化を最重点に位置づけ、両輪で取り組みを展開していくことと等について論議しました。し、取り組みを推進していき、連合新潟、構成組織、地域協議会が連携きます。


組織拡大・強化に向け、活発に意見交換

地協総会日程

地協名	開催日時	会場
下越	11月６日（金）15：00～	イクネスしばた
新潟	11月６日（金）18：30～	クロスパルにいがた
佐渡	11月12日（木）18：30～	新潟交通ビル
県央	11月５日（木）18：30～	燕市中央公民館
中越	11月26日（木）15：00～	ニューオータニ長岡
柏崎	11月20日（金）18：30～	柏崎市産業文化会館
上越	11月13日（金）15：00～	アートホテル上越

連合新潟２０２６地域活性化フォーラム

「働く女性が地方で活躍するために」

10月3日、新潟市万代市民会館で、「働く女性が地方で活躍するために」をテーマに、連合新潟２０２６地域活性化フォーラムを開催し、構成組織、地域協議会、関係団体から、約１１０人が参加しました。

今回の地域活性化フォーラムは、２部構成としており、前半は基調講演と新潟県出身若年層の意識に関する調査結果の説明、後半はパネルディスカッションを実施しました。



基調講演では、連合ジェンダー平等・多様性推進局を担当している、畠山総合政策推進局長を講師に迎え、「働く女性が地方で活躍するために」をテーマに、ジェンダー平等推進や働く女性の歴史などについて説明をいただいたほか、「地域で女性が活躍するためには、固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）について、各職場でしっかりと理解し意識することが重要である。また、あらゆるコミュニティに女性が参画し課題を提起することが必要である」とご提言いただきました。

パネルディスカッションでは、加茂市にある（株）皆川製作所 代表取締役 曽根亮子様、新潟日報社 編集局報道部記者 荒川葉子様、基調講演から引き続き畠山総合政策推進局長の３人をパネリストに迎え、コーディネーターの小林会長の進行のもと、３つのテーマについてのディスカッションを行いました。

１つ目のテーマは「女性が考える魅力的な職場」２つ目のテーマは「地方で女性が活躍するために取り組むべきこと」３つ目のテーマは「男性と女性がお互いの立場で意識するべきこと」としました。

パネリストの方々からは「女性が活躍するためには育児や介護、家事などでは男性と女性が共に協力することが必要不可欠であること。職場の風土づくりも重要であり、職場での立場やプライベートの事情など、多様なニーズがあることについては、男女問わずお互いを認め合い、それぞれの事情を理解し合うことが女性の活躍につながるのではないか」と話がありました。

最後に、コーディネーターの小林会長が「地方が抱えるさまざまな課題をピンチとして捉えるのではなく、本日のフォーラムを通じて、チャンスへと変えていくための気づきを得る機会としていただき、職場や家庭に持ち帰っていただきたい」とフォーラムを締めくくりました。

連合の政策実現に向けて、連合新潟推薦県議と意見交換を実施

9月18日、勤労福祉会館で第25回連合新潟推薦県議会議員懇談会を開催し、連合新潟、推薦県議ともに15人、合計30人が出席しました。連合新潟の「新潟県次年度予算に関する要望書」の作成は、各構成組織から選出された委員で構成される政策委員会で論議され、執行委員会で確認し新潟県知事へ要請しています。予算要望書を知事に手交するにあたり、推薦県議へ要望する内容について共有するとともに、懇談を行っています。



今回の県議会議員懇談会では、雇用・労働政策の分野で、２０２６年10月に施行された改正労働施策総合推進法の周知についてと、カスタマーハラスメントに関する防止条例の制定について意見交換を行いました。また、教育政策の分野では、小中高等学校の体育館における空調設備設置状況について情報交換を行い、体育館の多くが、災害時の避難所に指定されていることについても話がされました。

今回の懇談会をとおして、推薦県議に連合新潟の政策について理解を深めていただくことができました。引き続き、連携強化をはかっていきます。

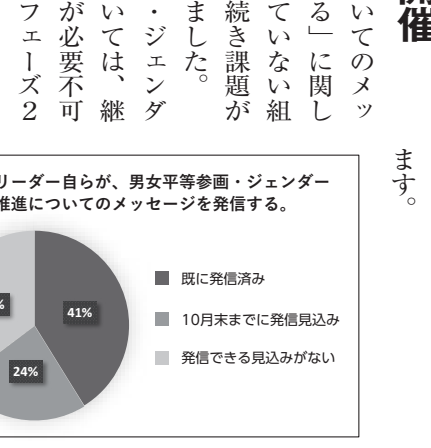
第４回連合新潟ジェンダー平等推進委員会を開催

9月25日、新潟市万代市民会館で第４回ジェンダー平等推進委員会を開催しました。

本委員会では、連合新潟ジェンダー平等推進計画フェーズ２の取り組み状況調査結果について意見交換を行いました。今回のアンケートは、フェーズ２に移行してから初めての実施となります。

調査結果によれば、ジェンダー平等推進の基礎となる「運動方針にジェンダー平等推進を明記する」「ジェンダー平等の推進を目的とする会議体の設置」などの目標項目は、フェーズ１の取り組みを進めてきたこともあり、多くの組織で対応ができていることがわかりました。一方で、「トップリーダー自らがジェンダー平等推進についてのメッセージを発信する」に関しては、実施できていない組織があり、引き続き課題が残る結果となりました。

男女平等参画・ジェンダー平等推進については、継続した取り組みが必要不可欠となります。フェーズ２の各種目標達成に向け、構成組織、地域協議会からのさらなるご協力をお願いします。



第４回地協代表者会議を開催

各地協の活動状況を共有し、今後の取り組みを確認

9月5日、新潟市万代市民会館で今年度最後となる第４回地協代表者会議を開催しました。会議には、各地域協議会の議長、副議長、事務局長に、連合新潟を加えた19人が参加し、地協活動に関わる情報交換を行いました。

主な議題では、連合新潟の大会や各地協の総会を間近に控えるなか、会計に関わる日程や処理方法の変更点について認識を共有しました。また、組織拡大に関わる取り組みの報告を行ったほか、最低賃金の周知や県議会・自治体等への要請行動について、今後の日程と内容を確認しました。

令和８年熊本地震のカンパ活動については、連合新潟と各地協がそれぞれ取り組み、10月5日までに集約することとしました。

そのほか、各地協の機関紙やＳＮＳなど、地協活動の周知方法について、情報交換を行いました。

地域ごとの活動はそれぞれ異なる一方、定期的に情報を持ち寄り、課題や取り組みを共有することで、各地協と連合新潟の活動に新たな視点や気づきを加え、今後の活動に活かしていきます。

地協代表者会議でも――「働かせ放題にＮＯ！」

新光町なう

息子は来月、ハタチになる。成長した息子を親としてはうれしく思う反面、「もうそんな歳になったのか」という寂しさもある。そんな息子と約束していることがある。それはハタチになった息子と初めてのお酒を酌み交わすこと。息子は現在、県外で一人暮らしをしているが、そのお祝いを兼ねた小イベントは私が駆けつける形で行う予定。そこまでして叶えたいことなのだ。思い起こせば、私の父も私の誕生時に「大きくなって一緒に飲むことが楽しみ」というコメントを残していた。父親ならではの思いなのであろうか。

私の地域（まち）からこんにちは！㉓

■ 教えて？ 万代♪ ④

■■■ 新潟地協発 ■■■

新潟市中央区万代には「ガルベストンストリート」という名の通りがあります。名前の由来は新潟市の姉妹都市であるアメリカ・テキサス州の「ガルベストン市（Galveston）」にちなんで名づけられたそうです。新潟市とガルベストン市は1965年（昭和40年）に姉妹都市提携を結び、これが新潟市にとって最初の海外姉妹都市となりました。ガルベストン市はメキシコ湾に面した歴史ある港湾都市であり、日本海側に位置する港町にいがたと共通点も多いことから交流が始まったそうです。ちなみに、ガルベストン市側にも新潟市にちなんだ「Niigata Way（新潟通り）」と名付けられた通りが存在し、互いに友好の証として名を刻み合っています。



未来をつくる、今を守る
保障相談キャンペーン
2026 10/1(木)▶11/30(月)
期間中に共済ショップへ来店された方へ りったいシール プレゼント!
期間中に共済ショップにて対象の商品に新規加入された方へ コンパクトエコバッグ プレゼント!
※画像はイメージです。
※在庫状況によっては、他のノベルティをお渡しする場合がございます。
こくみん共済 coop
全国労働者共済生活協同組合連合会
新潟推進本部
（新潟県総合生活協同組合）
こくみん共済 coop NEWS
1526Z003
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

ろうきんのローンで
奨学金の借換え
サービス拡充 がご利用いただけるようになりました！
奨学金借換え・福祉教育ローン
あなたの奨学金、見直せます
商品概要
●ご利用いただける方／【1】お使いみちが奨学金借換えの場合◎奨学金利用者または奨学金利用者の3親等以内の親族の方【2】お使いみちが奨学金借換え以外の場合◎父子・母子家庭の方◎遺児家庭の方◎児童扶養手当受給家庭の方●ご融資期間／最長20年【1】お使いみちが奨学金借換えの場合、3年以内の元金据置OK【2】お使いみちが奨学金借換え以外の場合、在学期間中は6年6ヶ月以内の元金据置OK●ご融資金額／最高1,000万円●お使いみち／【1】お使いみちが奨学金借換えの場合◎ご本人または3親等以内の親族名義の奨学金の借換え資金【2】お使いみちが奨学金借換え以外の場合◎教育施設および公共職業能力開発施設に在学中または入学する3親等以内の親族の学資金や下宿代等の全般●担保／不要●保証／保証機関の保証（保証料はろうきん負担）●保険／団体信用生命保険に加入可能（ご利用の場合、ご融資金利に年0.1%上乗せとなります。）
詳細はコチラから
※審査結果により、ご希望に添えない場合があります。※保証人をご用意いただくことにより、ご利用いただける場合があります。※店頭またはホームページで返済額の試算をいたします。※詳しくは店頭に説明書をご用意しております。
新潟ろうきん 新潟ろうきん 検索